

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン**： **3つの挑戦** / 施策番号 1-3

局・課名： 健康福祉局・保健医療課

事業名	難病患者支援事業(本庁)	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
					32,714	11,247
事業概要 【目的】 難病患者及びその家族の不安を軽減し、自立及び社会参加を促進することにより、生活の質の向上を図る。 【内容】 ○個別療養支援 指定難病331疾病(平成30年4月現在)のうち、重症化する神経筋難病6疾病を本庁課で集中管理し、保健師による個別療養支援等を実施する。 ○難病支援連絡会 市内の医療・保健・福祉等の難病関係支援者間のネットワーク構築を図り、一層の連携を推進する。 ○研修会等 療養支援に携わる保健師等専門職の育成を目的に開催する。 【今年度要求のポイント】 平成30年4月、難病法の大都市特例により、大阪府から難病関連事業が権限移譲された。 来年度は、引き続き難病患者の個別療養支援や保健師等専門職の育成を行うための費用を要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
		H ~ H				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目		30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
	相談業務		6,974	6,864	患者支援非常勤職員報酬 2人	
	受付内容入力業務		2,099	2,135	特定医療費申請補助事務 1人	
	研修会等講師謝礼金		243	243	講師謝礼金	
	患者宅・関係先等訪問		456	596	交通費	
	事業周知・交流会開催費用		185	174	リーフレット作成・患者交流会等	
	患者個別案内		1,233	32	案内用封筒・通知郵送料	
難病支援に関する研修会		30	29	研修会会場借上げ料		
研修会参加費用		27	27	研修会参加負担金		
合計		11,247	10,100			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～30年度)】 権限移譲後、移譲業務を確実に推進するとともに、より一層支援の充実を図る		【31年度】 難病関連事業の実施主体として充実した難病患者支援を行う		【今後予定(32年度～)】 引き続き、充実した難病患者支援を行う		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：特定医療費(指定難病)助成事業、難病患者支援事業(各区)						

整理番号： 11 - 3 - 1100